

塙山ふくしかわら版

第268号
塙山学区住みよいまちをつくる会
福祉局
TEL 34-5431

ふれあいサロン しばらくお休みします

(木曜サロン・塙山クラブ・月曜サロン・リスタートはなやま・森下サロン)

8月28日、日立市における10例目の新型コロナウイルス感染症が確認されました。高齢者が感染すると重症化するリスクが高いといわれているため、8月20日より市内すべての学区で実施しているふれあいサロン事業等は、当面の間中止になっています。

また、9月の恒例行事である敬老会も、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために開催しません。その代わりに、外出自粛の要請や様々な活動を制限されている高齢者の皆さんに、元気や活力を取り戻していただきたく日立市より「生活応援品」が郵送で届きます。塙山学区の対象は、80歳以上の方669名です。楽しみにお待ちください。

ふるさとの祭り(阿波踊り・徳島県) —コロナ禍で帰省できない故郷を思い出して—

約400年の歴史を持つ徳島の阿波踊りは、日本三大盆踊りの代表的存在で、毎年8月12日～15日まで徳島市を中心に開催されます。今年は残念ながらコロナ禍の3密防止のため中止となりました。

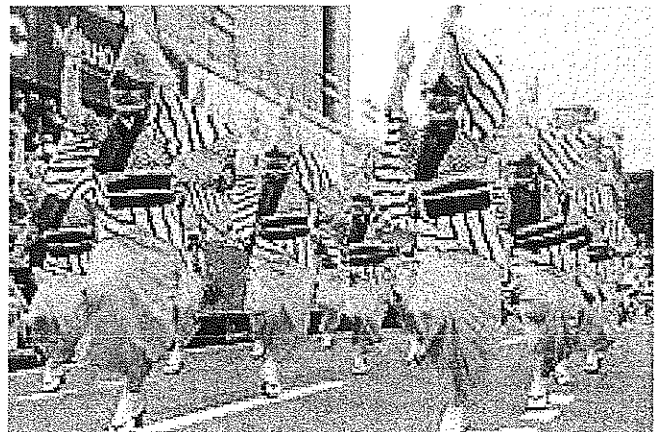
三味線や太鼓、鉦鼓(しょうこ)、篠笛などの鳴り物がリズムカルな「はやし」を奏で、二拍子の伴奏に合わせて踊り子のグループ「連」が踊り歩き観衆を魅了します。1000人を超える各連合同の踊り子による、一糸乱れぬ“総踊り”は迫力満点です。私が故郷にいた頃は、歩行者天国となった路上、アーケード、公園、駐車場などで連日随所で自然発生的に踊りが繰り広げられ、その周囲に見物の人垣ができる「輪踊り」でした。

1970年代以降、演舞場が整備され、大規模連や高橋英樹、高島礼子、大村崑など大物タレントを含む企業連が演舞場で魅せる踊りに変化してきました。

市内4か所に設けられた演舞場は大通りが100mに渡って整備され、観客は左右に設けられた観覧用座席(桟敷)で次々に入場してくる踊り子たちの踊りを堪能します。寮生の頃、徳島出身=阿波踊り ということで、高校の運動会で「社会に出たら役立つから・・・」と先生が親心で教えてくれた阿波踊りを、寮の行事や会社の運動会の応援でずいぶん踊らせて貰った。

故郷を離れて60年経つ今も、阿波踊りのお囃子を聞くと自然に体が動き出します。「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃ損々」という掛け声にあるように、もう一度本場徳島で踊ってみたいものです。

(大久保町3丁目 内山正夫さん)



認知症・・・あなたは大丈夫？

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

年をとると脳の老化にともなって、誰にでも物忘れが生じます。認知症による物忘れは、脳の障害によるものなので、現れ方がまったく違います。たとえば、食事をしたことをすっかり忘れてしまったり、自分で物忘れをしていることすらわからなくなってしまいます。ですから認知症の人は、自分から「最近、物忘れがひどくて」と言うことはないのです。

家族やまわりの人が「あれ、おかしいなあ」と思った時は、かかりつけ医に相談したり、保健所や地域の包括支援センターに気軽に問合せしましょう。また、認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援するための認知症疾患医療センターが、茨城県内に13あり、市内では「日立梅ヶ丘病院」が指定医院になっています。

認知症は、早期診断・早期治療が大切です。早く治療を始めることで、進行を遅らせることができたり、症状が改善することがあるからです。また、家族が認知症を理解していることが早期発見につながります。

認知症の主な初期症状

- ・置き忘れやしまい忘れが目立つようになった
- ・以前はあった興味や関心がなくなった
- ・時間や場所の感覚が不確かになった
- ・これまでの日課をしなくなった
- ・ささいなことで怒りっぽくなった
- ・だらしなくなった
- ・同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった
- ・蛇口の閉め忘れやガスの消し忘れが目立つようになった
- ・物の名前が出てこなくなった
- ・財布やお金、物などを「盗まれた」と言うようになった



相乗りタクシーをご利用ください

相乗りタクシーは1人では利用できません

<利用方法>

①塙山交流センター窓口で



利用者登録(登録料1,000円)する

②学区内の利用の場合

利用協力金3,000円で、利用券12枚

登録者は、利用券1枚250円

未登録者は、利用券1枚300円

③市内特別便の利用の場合

☆日立病院(城南町)

(参考料金2,600~3,000円)

相乗り利用1人1,250円

2人2,500円 → 夫婦2,250円

☆島崎病院(会瀬町)

(参考料金2,100~2,500円)

相乗り利用1人1,150円

2人2,300円 → 夫婦2,000円

☆えじり内科クリニック(大和田町)

(参考料金2,000~2,300円)

相乗り利用1人1,000円

2人2,000円 → 夫婦1,750円

利用協力金は行先に応じて設定します

④利用日の前日までに

塙山交流センターに予約する。

⑤当日、予約した場所(自宅や病院)で待つ。

⑥降車する時、利用券を運転手に渡す。

<予約受付>

利用したい曜日の前日の17:00まで

<問合せ>

塙山学区住みよいまちをつくる会

福祉局：瀧口、堀江、高橋、関根

☎34-5431

辰巳タクシー

日立市千石町3-2-13

0294-36-0163

- ◇車椅子のまま乗車できるタクシー(他1名乗車可)
- ◇ジャンボタクシー(9人乗車可)
- ◇24時間365日ご利用可能
- ◇ご予約承ります